

令和元年度第1回宗像市都市計画審議会

<第1号議案>

福岡広域都市計画用途地域の変更

(宗像市決定)

参 考 資 料

# 福岡広域都市計画用途地域の変更位置図

種類 福岡広域都市計画用途地域  
面積 約4.5ヘクタール



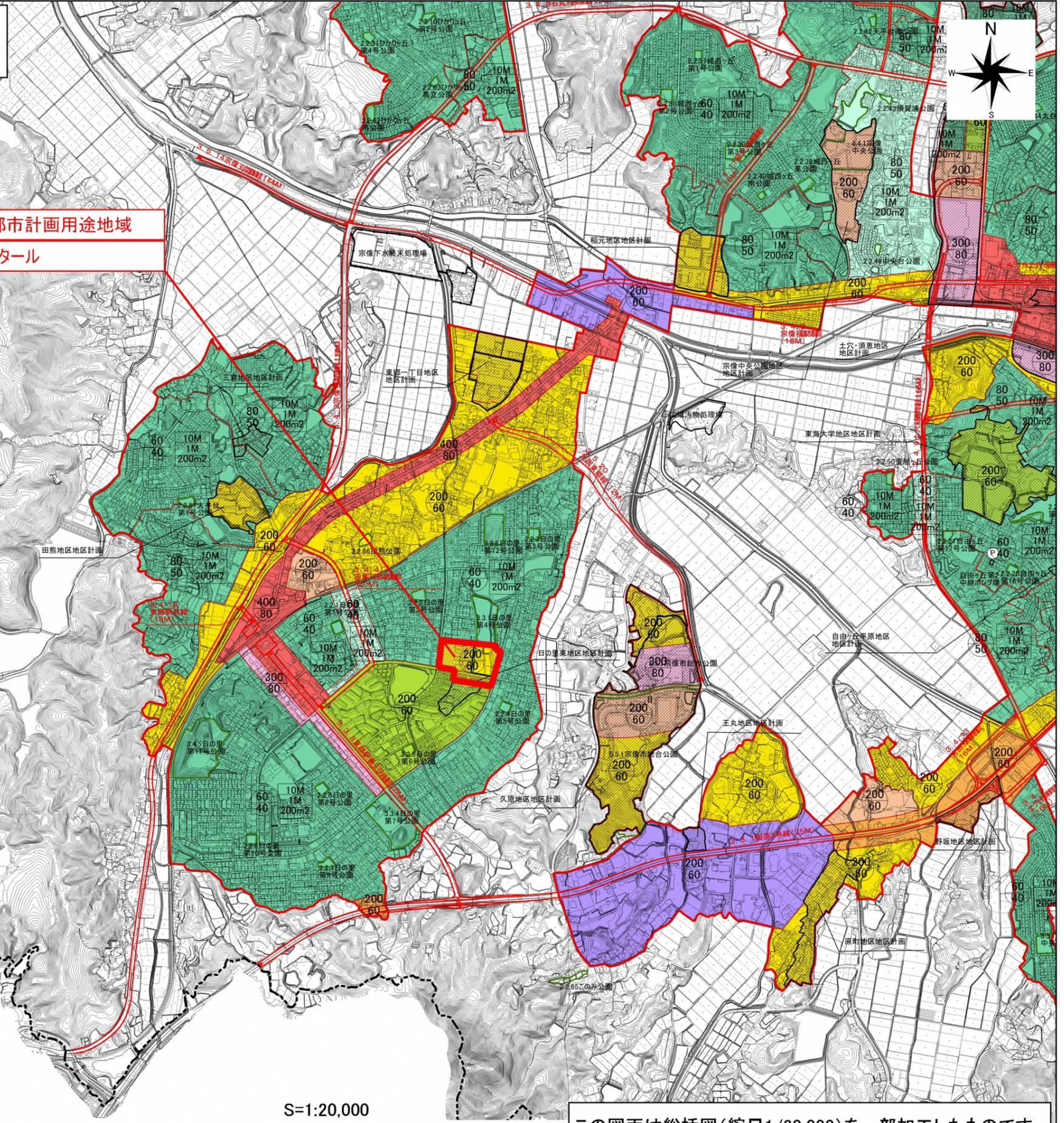
凡例

容積率 建築物の高さの限度  
建ぺい率 外壁後退距離の限度  
建築物の敷地面積の最低限度

※地区計画区域については、別途制限があります。

## 都市計画法凡例

種別	容積率(%) 建ぺい率(%)	外壁の後退距離の限度	建築物の敷地面積の最低限度	建築物の高さの限度	備考
第1種低層住居専用地域	50/40 60/40 80/50	1m	200㎡	10m	建築基準法第22条指定区域
第2種低層住居専用地域	50/40 60/40 80/50 80/50	1m 1m -	200㎡	10m	
第1種中高層住居専用地域	150/50 200/60				
第1種住居地域	200/60				
第2種住居地域	200/60				準防火地域
準住居地域	200/60				
準工業地域	200/60				
近隣商業地域	200/80				
商業地域	300/80 400/80				
市街化区域及び市街化調整区域界					
地区計画区域界					
都市計画区域界					
用途地域界					
都市計画道路					
都市計画公園					
下水処理場					
下水道ポンプ場					
汚物処理場					
火葬場					
ごみ処理場					

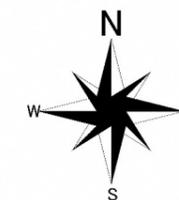


※市街化調整区域の建蔽率は60%(神湊、鐘崎のみ70%)、容積率は200%です。ただし、地区計画区域については別途制限があります。



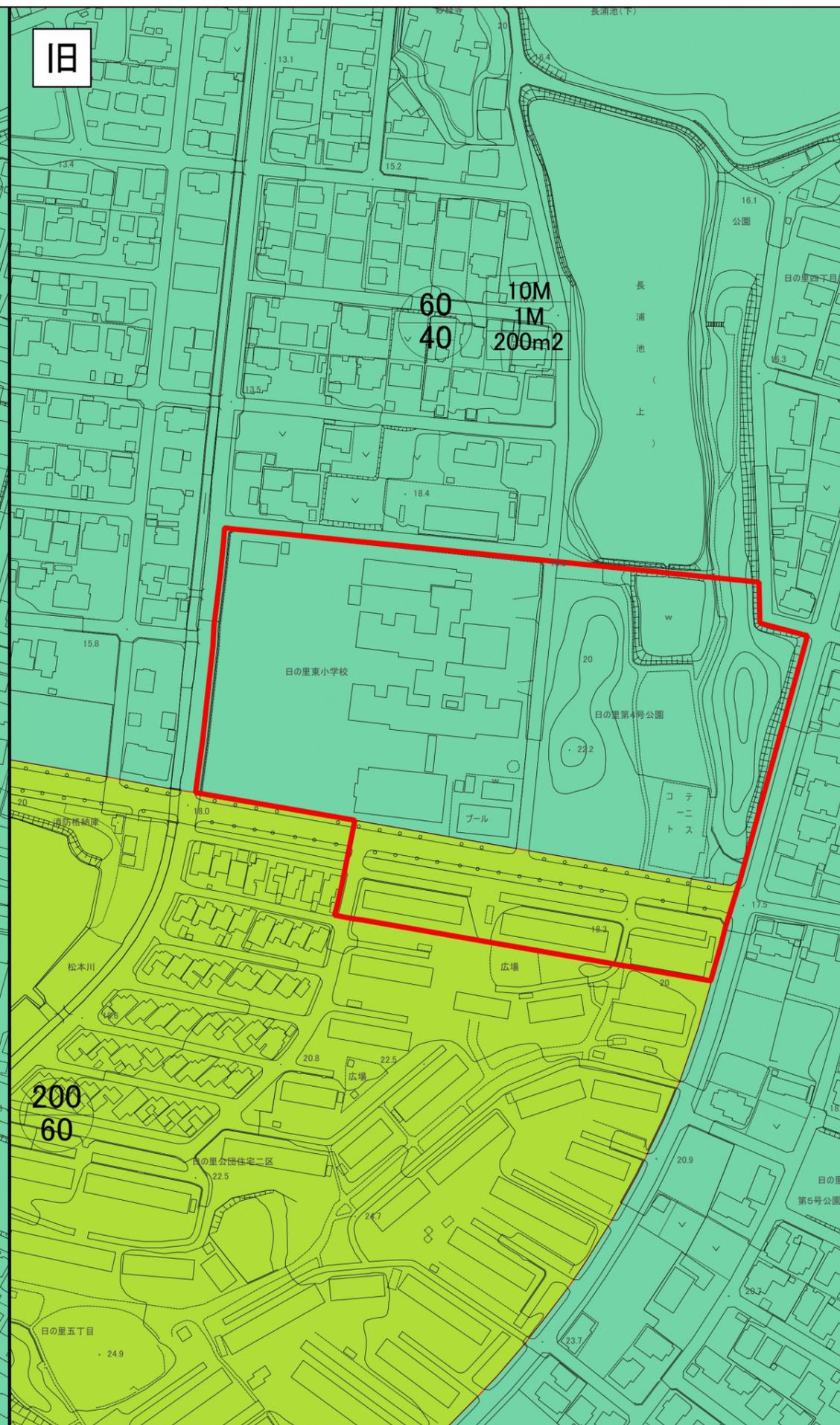
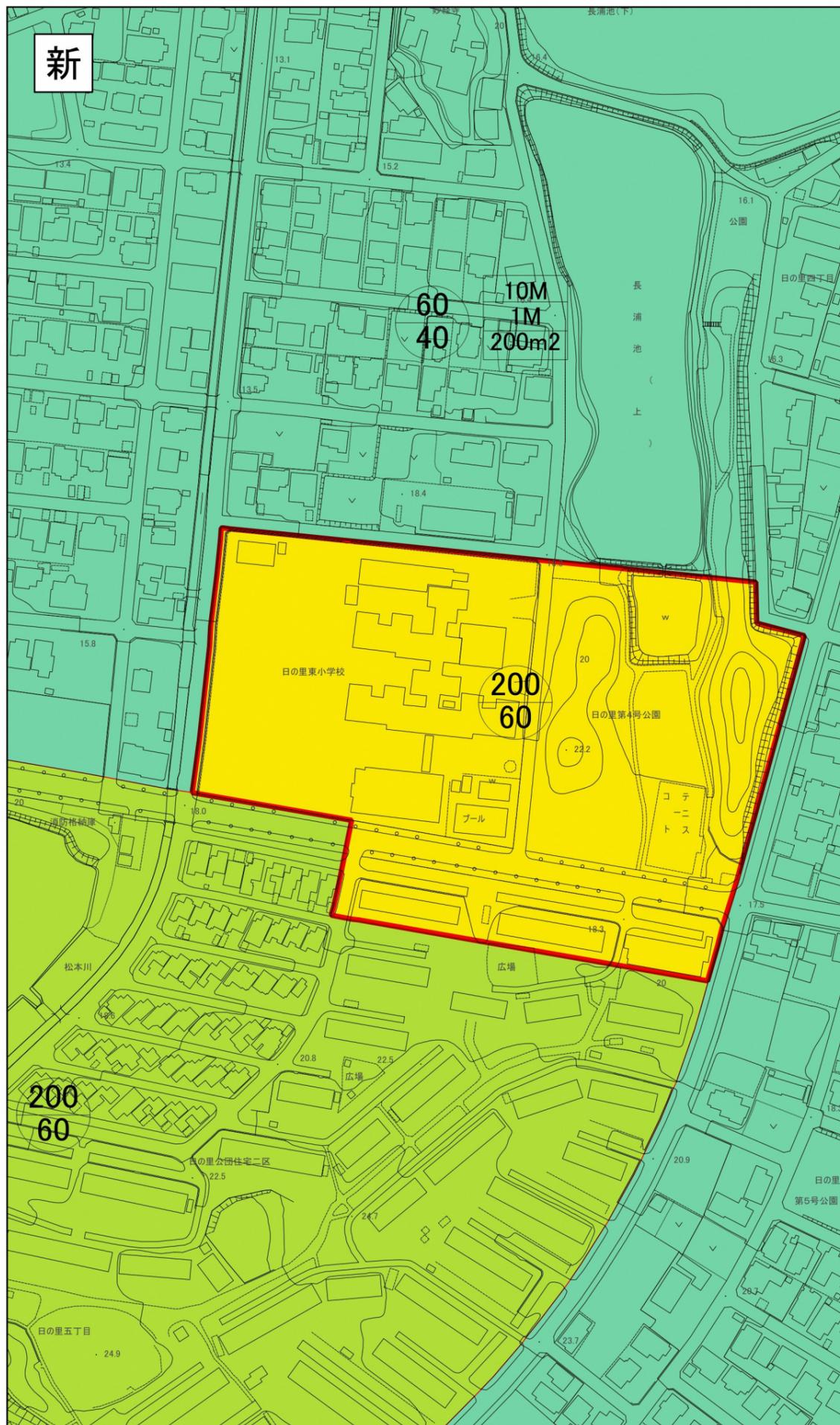
この図面は総括図(縮尺1/20,000)を一部加工したものです。

新旧対照図



凡例

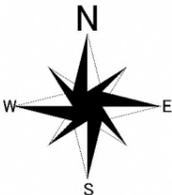
	変更対象区域
	第一種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第一種住居地域



S=1:2,500



境界図



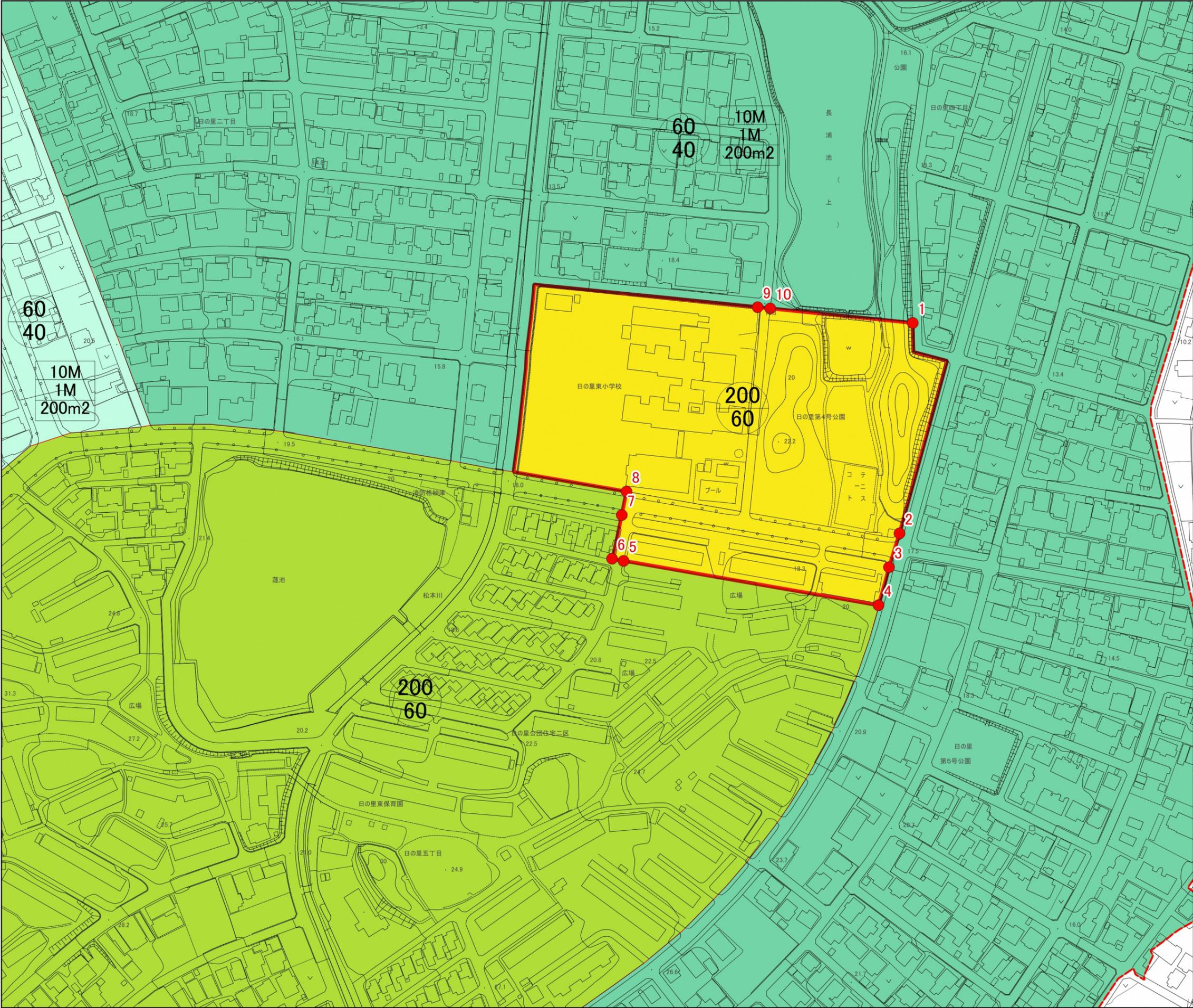
凡例

	変更対象区域
	市街化区域
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第一種住居地域

区域界表

1-2	道路界(端)
2-3	見通し界
3-4	道路界(端)
4-5	見通し界
5-6	見通し界
6-7	道路界(端)
7-8	見通し界
8-9	道路界(端)
9-10	見通し界
10-1	地番界

S=1:2,500



新旧対照表

(新)

(旧)

都市計画用途地域を次のように変更する。

が変更部分

種類	面積	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合	外壁の後退距離の限度	建築物の敷地面積の最低限度	建築物の高さの限度	備考
第一種低層住居専用地域	約 68 ha	5/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	3.6%
	約 <u>851(851.3)</u> ha	6/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	<u>45.4%</u>
	約 211 ha	8/10以下	5/10以下	1.0m	200㎡	10m	11.2%
小計	約 1,130 ha						60.2%
第二種低層住居専用地域	約 7.3 ha	5/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	0.4%
	約 13 ha	6/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	0.7%
	約 35 ha	8/10以下	5/10以下	-	200㎡	10m	1.9%
小計	約 55 ha						3.0%
第一種中高層住居専用地域	約 4.0 ha	15/10以下	5/10以下	-	-	-	0.2%
	約 <u>99(99.2)</u> ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	5.3%
	約 103 ha						5.5%
小計	約 103 ha						5.5%
第一種住居地域	約 <u>308(307.5)</u> ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	<u>16.4%</u>
第二種住居地域	約 88 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	4.7%
準住居地域	約 37 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	2.0%
近隣商業地域	約 2.0 ha	20/10以下	8/10以下	-	-	-	0.1%
	約 34 ha	30/10以下		-	-	-	1.8%
小計	約 36 ha						1.9%
商業地域	約 45 ha	40/10以下	-	-	-	-	2.4%
準工業地域	約 74 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	3.9%
合計	約 1,876 ha						100.0%

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

都市計画用途地域を次のように変更する。

が変更部分

種類	面積	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合	外壁の後退距離の限度	建築物の敷地面積の最低限度	建築物の高さの限度	備考
第一種低層住居専用地域	約 68 ha	5/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	3.6%
	約 <u>855</u> ha	6/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	<u>45.6%</u>
	約 211 ha	8/10以下	5/10以下	1.0m	200㎡	10m	11.2%
小計	約 1,134 ha						60.4%
第二種低層住居専用地域	約 7.3 ha	5/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	0.4%
	約 13 ha	6/10以下	4/10以下	1.0m	200㎡	10m	0.7%
	約 35 ha	8/10以下	5/10以下	-	200㎡	10m	1.9%
小計	約 55 ha						3.0%
第一種中高層住居専用地域	約 4.0 ha	15/10以下	5/10以下	-	-	-	0.2%
	約 <u>100</u> ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	5.3%
	約 104 ha						5.5%
小計	約 104 ha						5.5%
第一種住居地域	約 <u>303</u> ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	<u>16.2%</u>
第二種住居地域	約 88 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	4.7%
準住居地域	約 37 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	2.0%
近隣商業地域	約 2.0 ha	20/10以下	8/10以下	-	-	-	0.1%
	約 34 ha	30/10以下		-	-	-	1.8%
小計	約 36 ha						1.9%
商業地域	約 45 ha	40/10以下	-	-	-	-	2.4%
準工業地域	約 74 ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	3.9%
合計	約 1,876 ha						100.0%

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」